

各位

2026年4月20日  
古河機械金属株式会社

## 産業機械部門：小山工場にて高校生のキャリア教育に協力

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、このたび、小山工場にて栃木県立宇都宮工業高校の生徒を対象に、工業教育活動の一環として工場見学を実施いたしました。

古河産機システムズは、今後も、地域で学ぶ生徒が将来の進学や就職を考えるきっかけとなる体験を提供し、企業への理解を深めるとともに、キャリア教育支援を継続しながら、次世代の人材育成に貢献していきます。



製造工程説明



密閉式吊下げ型コンベヤ SICON®実証機見学

### 小山工場見学について

3月12日、宇都宮工業高校機械システム系1年生40名が参加しました。

インフラや産業を支える古河産機システムズへの理解を深めていただくため、事業概要や製品の説明に加え、ポンプ、鋼構造物（橋梁等）の製造現場の見学、閉式吊下げ型コンベヤ SICON®の実証機の見学も行いました。あわせて、製品の製造工程や品質管理、安全への取り組みについても紹介しました。



会社・事業内容紹介



工場内見学

〈問い合わせ先〉

・お知らせに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課

TEL：03-6636-9501

・キャリア教育支援に関して

古河産機システムズ株式会社小山工場 管理部総務課

TEL：0285-23-8650

## 古河産機システムズの主要製品



### ポンプ

鉱山での排水処理用に開発して以来、100年以上の歴史があるポンプ。固形物の混じった液体を輸送するスラリーポンプや下水処理用汚泥ポンプは、耐久性や耐摩耗性に優れ、高い評価を得ています。製鉄所の水砕設備、非鉄製錬所の耐蝕・耐摩耗原料輸送設備、工場の排水設備、全国の下水処理場等で活躍するほか、地下のシールドトンネル工事現場でも土砂の圧送にポンプが貢献しています。



### マテリアル機械

100年以上の経験と実績を持つマテリアル機械は、インフラ整備に欠かせないコンクリート原料となる砕石や石灰石を採掘する砕石場や鉱山のほか、製鉄、化学、非鉄金属鉱業などの各種プラントで使用されています。破碎機、粉砕機、造粒機、スクリーン等のラインナップを揃え、機械の製造・販売だけでなく、周辺プロセスも含めたセクションプラントの設計・製造・据付工事も行っています。



### コントラクタ事業

道路橋や高速道路の高架橋など首都圏を中心に鋼構造物の納入実績を積み上げてきたコントラクタ事業は、工事の設計から施工・運転管理まで一貫して請け負う総合力が強みです。近年ではダンプトラックに代わり、スピーディーで環境に優しく、安全・安心な土砂搬送を実現するベルトコンベヤの工事案件も増え、河川や山間、都市部等の現場ニーズに対応した施工技術に、高い信頼を得ています。

## 【補足資料】

### ■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業4部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニット部門、アーステクニカ部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875年（明治8年）8月

設立：1918年（大正7年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,889人 〈単独〉207人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】(古河機械金属株式会社 100%子会社)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成16）年5月

資本金：3億円

従業員数：445名[2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>